9 ナビ連動機能★

ETC★ ･･････････････････････････････････････ 9-2
ETCについて ･･････････････････････････････････ 9-2
ETCの設置場所 ････････････････････････････････ 9-4
ETCユニットの使いかた ････････････････････････ 9-5
料金所の通過方法 ･････････････････････････････ 9-6
ETCの各機能を確認・設定する ･･････････････････ 9-9
カメラシステム★ ･･････････････････････････････ 9-14
カメラシステムについて ････････････････････････ 9-14
バックビューモニター★ ････････････････････････ 9-15
サイドブラインドモニター★ ････････････････････ 9-22
アラウンドビューモニター★ ････････････････････ 9-28
フロントサイドビューモニター◎ ････････････････ 9-53

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

ETC★

ETCについて

ETCを利用するための基本操作から各種項目の設定方法、料金所通過の際の注意点までを説明しています。

ETCとは

ETC（ノンストップ自動料金支払いシステム）は、財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。有料道路料金所のETC利用可能な車線（以下「ETC車線」と称す）内に設置された道路側アンテナと車載ETCユニット間の無線通信により、従来のような現金、クレジットカードなどの受け渡しを行わずに自動的に料金支払いができるシステムです。通行料金は、有料道路利用時の記録をもとに請求され、後日、金融機関などから引き落とされます。

ETCによって、料金支払いにかかる時間が短縮されるため、料金所通過時における渋滞の軽減が期待されています。

ETCの利用について

ETCをご利用になるには、ETCユニットのほかにクレジット会社が発行するETC専用ICカード（以下「ETCカード」と称す）が必要になります。カードの発行は、カード会社の審査・条件を満たしている必要があります。詳しくは、各カード会社へお問い合わせください。

知識

- 万一、ETCカードを盗難・紛失された場合は、ただちにETCカード発行会社に連絡してください。
- ナンバープレートの変更など車検証の記載が変更になった場合はETCユニットの変更手続きが必要となりますので、日産販売会社にご相談ください。
- ETCカードは、お客さまご自身による申し込みが必要です。詳しくは日産販売会社にご相談ください。
- ETCを初めて使うときは、セットアップする必要があります。セットアップは、財団法人道路システム高度化推進機構の認可を受けた「セットアップ取扱店」で行えます。

安全にお使いいただくために

ETCのお取り扱いについて、以下の注意事項をお読みください。

⚠ 警告

- ETCユニットを分解したり、改造したりしないでください。分解すると保証対象外になります。また、改造すると電波法により罰せられることもあります。
- ETCカード以外のもの（コイン、金属板など）を挿入しないでください。また、濡れた手で操作をしたり、濡れたカードを挿入しないでください。事故、火災、感電、故障の原因となります。

⚠ 注意

- 車を離れるときは、ETCカードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。ETCカードを挿入したまま運転席ドアを開けると、1分間カード抜き忘れ警報が鳴ります。

カード忘れの警告を設定する・・・p.9-11

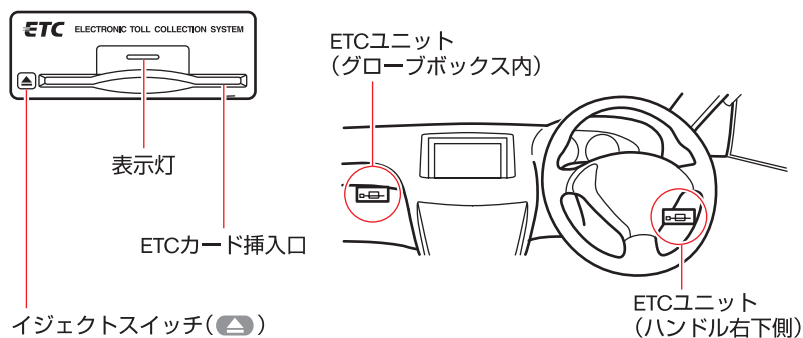
- インストルメントパネルの上に物を置かないでください。内蔵されたETC用アンテナの感度が低下し、正常な作動ができないおそれがあります。
- 安全のため、走行中はETCカードの出し入れや、スイッチ操作をしないでください。
- 必ずETCカードに記載されている有効期限を確認してください。有効期限が切れていると開閉バーは開きません。
- ETCカードが確実にETCユニットに挿入されていることと正常に作動していることを確認してください。
- ETCカードの取り扱いについては、ETC発行会社の提示する注意事項をお読みください。

知識

- システム作動中はETCユニット内の温度が上昇します。そのため、ETCカードの表面も暖かくなりますが、故障ではありません。
- ETCカード以外のカードを挿入すると変形、破損したり、ETCユニットが故障するおそれがあります。

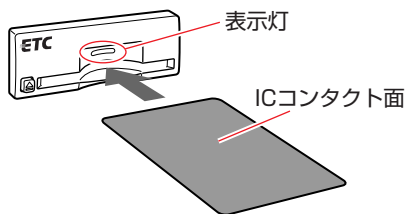
さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録さくいん

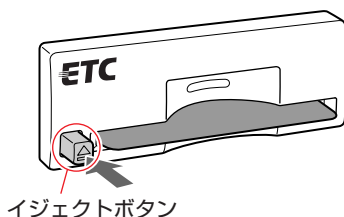
ETCの設置場所

ETCユニットの位置は車種により異なります。

ETCユニットの使いかた

❶ 電源ポジションをONにする

現在地画面に「ご利用になる場合にはETCカードを挿入してください」と表示され、チャイム音が鳴ります。（カード入れ忘れ警告の設定がONの場合）
画面の指示に従って、ETCカードを挿入してください。

❷ ETCカードをユニットに差し込む

ETCカードのICコンタクト面が上面・挿入口側になるようにして挿入してください。
カードが正しく挿入されると、“ピッ”と音がします。

挿入後「ETCカードを確認しました。」と表示されます。
数秒後、画面右上に藤色のETCアイコンが表示され、利用可能な状態となります。

❸ イジェクトボタンを押す

ETCユニットのイジェクトボタンを押して、ETCカードを取り出します。

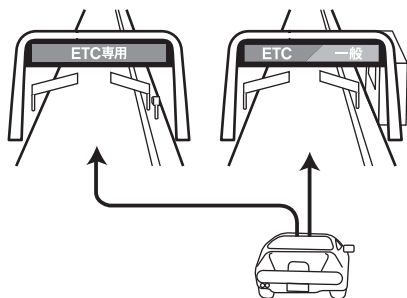
知識

- ETCカード挿入後は、地図画面にETCアイコンが表示されるまで、カードの取り出しや利用履歴の読み取り操作を行わないでください。
- ETCカードの情報読み取り中は、カードを取り出さないでください。
- ETCカードの読み込みなどが正常に行えなかったときはチャイム音とともに、灰色のETCアイコンが点灯し、「ETCカードが読み取れません。ETCサービスが利用できませんのでカードを抜いて確認してください。」と表示されます。
- ETCユニット、ETCカードなどの条件及び状態に異常があった場合（画面にエラーが表示された場合）には、ETCによる料金所通過はできません。収受員のいる車線へ入り、指示に従って通行してください。

料金所の通過方法

入口料金所の通過方法

1 速度を落とし、ETCゲートに進入する

料金所は「ETC専用」又は「ETC ／一般」表示ゲートに進入してください。

2 ゲートを通過する

「ピンポン」という音とともに [ETCは正常に処理されました] と画面に表示されます（表示は、条件によって異なります）。

注意

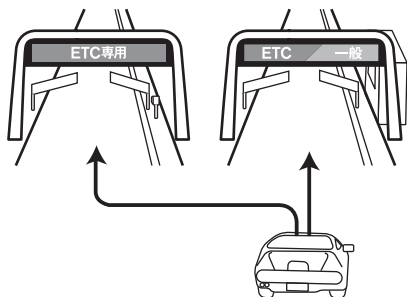
- ETCゲート付近に表示されている案内にしたがって走行してください。
- ETCゲートでも、何らかの理由で先行車両が停止する場合があります。ゲート通過時は、車間距離を保持し、速度を落とし（20km/h以下）、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCゲート、料金所、お知らせ／予告アンテナ付近では、ETCカードを抜かないでください。カード内のデータが破損するおそれがあります。

知識

- 入口料金所がETC未対応だった場合は、入口で通行券を受け取り、出口では一般ゲートで通行券とETCカードを収受員にお渡しください。
- 音声や画面で案内される通行料金は、割り引きなどにより実際と異なる場合があります。
- 料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。

出口料金所の通過方法

1 速度を落とし、ETCゲートに進入する

料金所は「ETC専用」又は「ETC／一般」表示ゲートに進入してください。

2 開閉バーが開いたらゲートを通過する

画面に、利用金額と利用年月日、利用時刻が表示されます（表示は、条件によって異なります）。また表示と同時に「料金は○○円です」という音声ガイドが流れます。

注意

- ETCゲート付近に表示されている案内にしたがって走行してください。
- ETCゲートでも、何らかの理由で先行車両が停止する場合があります。ゲート通過時は、車間距離を保持し、速度を落とし（20km/h以下）、開閉バーが開いたことを確認し、周囲の状況を確認しながら安全に走行してください。
- ETCゲート、料金所、お知らせ／予告アンテナ付近では、ETCカードを抜かないでください。カード内のデータが破損するおそれがあります。

知識

- 出口料金所がETC未対応だった場合は、入り口でETCゲートを通過したときは、出口でETCカードだけを収受員にお渡しください。
- 音声や画面で案内される通行料金は、割り引きなどにより実際と異なる場合があります。
- 料金所の入口と出口では同一のETCカードを使用してください。

■ その他の出口料金所での注意事項

出口料金所では、以下の注意事項についてもお読みください。

● **利用証明書が必要な場合**

出口料金所で収受員のいる車線に入り、ETCカードを手渡すとともに利用証明書を請求してください。

● **障害者割引措置を受ける場合**

事前にETCシステム取扱道路管理者が別に定める手続きを行ってください。手続きを行っていない又はETC車線の利用ができない場合は、出口料金所で収受員のいる車線に入り、ETCカードを手渡すとともに身体障害者手帳又は療育手帳を呈示してください。

● **通行止めなどにより途中流出する場合**

出口料金所で収受員のいる車線に入り、ETCカードを手渡すとともに乗継証明書の交付を受けてください。再流入したあとは、出口料金所で収受員のいる車線に入り、ETCカードと乗継証明書を手渡してください。

● **乗継制度の適用を受ける場合**

乗継出口から乗継料金所まで、車載器とETCカードは同一のものを使用してください。

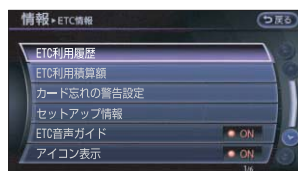
● **けん引された状態で出口を通過する場合**

料金所で収受員のいる車線に入り、ETCカードを手渡してください。

ETCの各機能を確認・設定する

ETCの利用履歴やセットアップ情報の表示、各機能の設定などを行うことができます。

② ETC情報

③ 項目を選ぶ

以下の画面調整および設定を行うことができます。

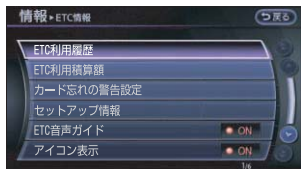
ETC利用履歴	利用日時や料金の利用状況を確認できます。 利用履歴を確認する・・・p.9-10
ETC利用積算額	ETCの利用積算額とその積算期間の表示や、リセットをすることができます。 利用積算額を確認する・・・p.9-10
カード忘れの警告設定	カードを入れ忘れたときや抜き忘れたときの警告のON/OFFを設定できます。 カード忘れの警告を設定する・・・p.9-11
セットアップ情報	ETCユニットのセットアップ時に必要な情報を表示します。 セットアップ情報を表示する・・・p.9-12
ETC音声ガイド	ETCシステムを利用するとき、音声が出力されます。 ETC音声ガイドを設定する・・・p.9-12
アイコン表示	ETCの利用の準備が整っていることを示すETCアイコンを表示します。 ETCアイコンのON/OFFを設定する・・・p.9-13

知識

- ETCユニットがセットアップ（ETCユニットを利用可能にする手続き）されていない場合は、セットアップ情報以外は選べません。
- 走行中の利用積算額、利用履歴、各種設定、セットアップ情報の参照もできません。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

利用履歴を確認する

利用日時や料金の利用状況を確認できます。(最大100件まで表示)

❶ (ETC利用履歴)

❷ 履歴を選ぶ

履歴の内容が表示されます。

知識

- 利用履歴は、最新20件までの利用状況が日時の新しい順に表示されます。
- リストから各々の履歴を選ぶと、利用区間も確認できます。
- (全体表示)を選ぶと、21件から100件までの利用状況が確認できます。
- 料金所名称が出ない場合があります。その場合は、料金所Noが表示されます。
- 走行中の履歴操作はできません。

利用積算額を確認する

ETCの利用積算額とその積算期間を表示することができます。

❶ (ETC利用積算額)

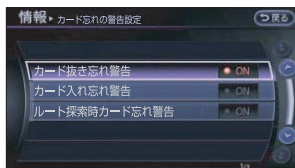
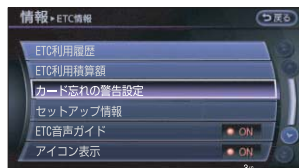
利用積算額とその積算期間が表示されます。

知識

- 利用積算額が表示されている画面で(リセット)を選ぶと、確認メッセージが表示され、利用積算額と積算期間がリセットされます。
- ETC無線通信による支払いを行うたびに積算されます。(最大積算額は、999,999円です。)
- 払い戻しされた場合は、支払い積算額から減額されます。
- 各種割引制度の対象となる場合でも、割引の種類によっては通常の料金での積算表示となる場合があります。
- ETCカードを収受員に渡し支払いを行った場合、支払い積算額には反映されません。
- ETCカードごとの積算ではありません。どなたのカードを使用しても積算されます。
- 支払い積算額は、あくまでも目安として活用してください。

カード忘れの警告を設定する

カード忘れ警告のON/OFFを設定できます。

1 （カード忘れの警告設定） **2** 項目を選ぶ

ON が点灯し、設定されます。

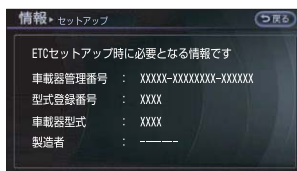
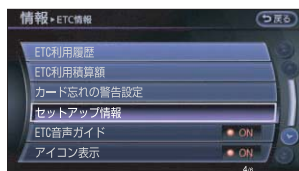
設定項目	内　　容
（カード抜き忘れ警告）	電源ポジションをOFFにしたあと、ETCカードを挿入したまま運転席ドアを開けるとブザーで警告します。
（カード入れ忘れ警告）	電源ポジションをONにしたとき、ETCカードを入れ忘れているとブザーと表示で警告します。
（ルート探索時カード忘れ警告）	ルートガイド開始時、ルート上に有料道路がある場合にETCカードを入れ忘れていると音声と表示で警告します。

知識

- 初期設定はONになっています。
- カード抜き忘れ警告がONの場合でも、電源ポジションをOFFにしたあと1分間以上ドアを開けなかったときは作動しません。

セットアップ情報を表示する

ETCユニットのセットアップ時に必要な情報（車載器管理番号、型式登録番号、車載器型式、製造者）を表示します。

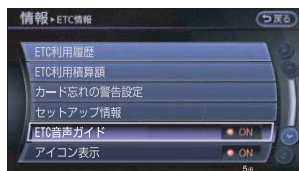
1 セットアップ情報

ETCユニットのセットアップ情報が表示されます。

知識

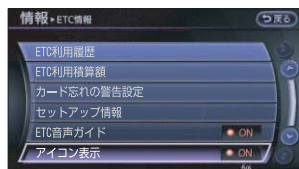
- 表示されるセットアップ情報は、搭載されているETCユニットごとに異なります。

ETC音声ガイドを設定する

ETC利用時に音声ガイドを行うか設定します。

1 ETC音声ガイド

ON が点灯し、ETC音声ガイドが設定されます。

ETCアイコンのON/OFFを設定する

ETCアイコンのON/OFFを設定します。

が点灯し、ETCアイコン表示が設定されます。

ETCアイコン表示が設定されているときは、ETC利用可能を示すアイコンが画面右上に表示されます。

ETCアイコン

さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録 さくいん

カメラシステム★

カメラシステムについて

ご使用上の注意

警告

カメラシステムは、障害物などの確認を補助するためのシステムです。絶対にカメラモニター画面の映像だけを見ながらの車両操作はしないでください。映像と実際の状況は異なることがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。車両の操作をするときは、周囲の安全を目視やミラーなどで直接確認してください。

注意

- 画面に表示される目安ライン、予想進路線の位置などはあくまでも目安です。また、車両の乗車人数や燃料の残量、車両姿勢などによって目安ライン、予想進路線の位置がずれます。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 高圧洗車による強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

アドバイス

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、モニター画像の映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

モニター画面の調整について

バックビューモニター★、サイドブラインドモニター★、アラウンドビューモニター★、フロントサイドビューモニター◎の画質をそれぞれ調整することができます。
画面の明るさ、コントラストなどの画質を調整することができます。

画面の調整をする・・・p.8-5

バックビューモニター★

バックビューモニターは、電源ポジションがONのときにセレクトレバーをRに入れると作動します。

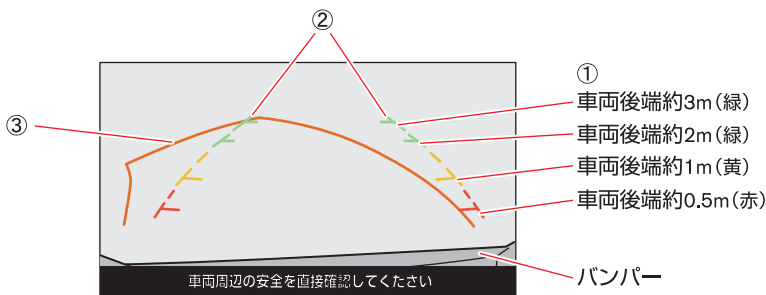
車の後方の状況を確認して後退させることができます。

警告

- バックビューモニターは、後退操作を補助するシステムです。後退するときは、直接目で後方及び周囲の安全を確認しながら運転してください。

注意

- バックビューモニターの映像はレンズの特性により、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なります。

表示線の見方

① **距離目安ライン**
車両後方の距離の目安を示します。

② **車幅目安ライン**
後退したときの車幅の目安を示します。

③ **予想進路線**
そのまま後退したときの予想進路の目安を示します。予想進路線はハンドルを切った角度に合わせて動き、ハンドルが中立状態になると消えます。

注意

- バッテリーを外すと実際の予想進路線と異なる軌跡を表示する場合があります。その場合は、カーブなどが少ない道を5分以上走行してください。

知識

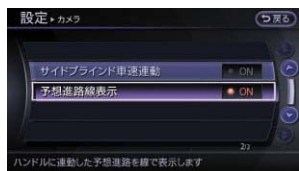
- バックビューモニターカメラは車幅の中心よりずれた位置に取り付けられているため表示線は多少右にずれて見えます。

■ 予想進路線の表示をON/OFFにする

❶

❷

❸

❹ 予想進路線表示

ONが点灯し、設定されます。

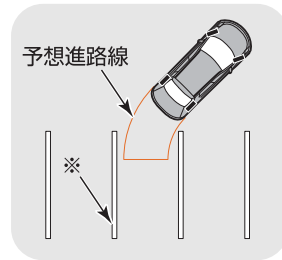
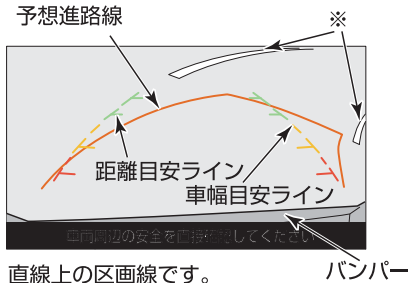
ON（点灯）	予想進路線が表示されます。
ON（消灯）	予想進路線が表示されません。

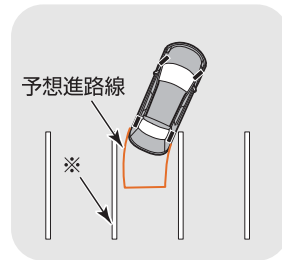
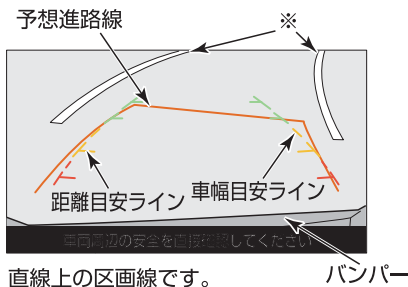
知識

● バックビューモニター表示中に設定を押して、詳細設定を選んでも同様に設定できます。

バックビューモニターを使って駐車する

1. セレクトレバーを R にします。
2. 予想進路線が駐車スペースに入るようにハンドルを操作しながら、ゆっくりと後退します。

※：直線上の区画線です。

3. 車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅目安ラインと駐車スペースの左右の区画線が平行になるようにハンドルを操作します。

※：直線上の区画線です。

4. 車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行になったらハンドルをまっすぐ（直進状態）にして、ゆっくりと後退します。

知識

- 画面では車幅目安ラインと駐車スペースの区画線が平行に見えても、実際には平行ではない場合があります。
- 前記と逆方向の駐車スペースに駐車するときは、ハンドルの操作も左右逆になります。
- バックビューモニター使用時でもオーディオ、テレビ、ハンズフリーフォンの一部の機能は操作することができます。

バックビューモニターについて

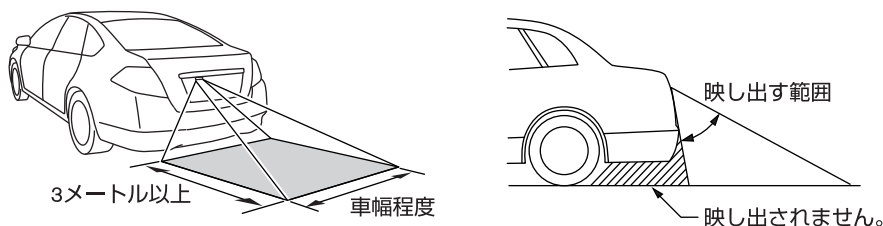
■ バックビューモニターの注意点

安全に運転をしていただくために、以下の注意事項をお読みください。

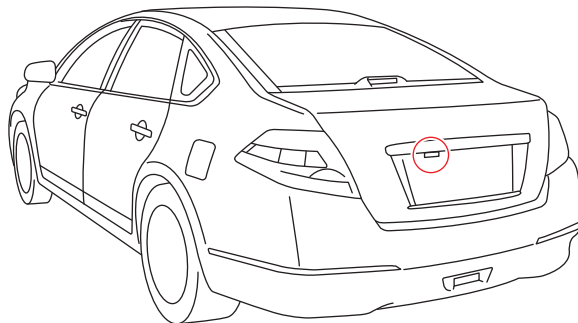
⚠ 注意

- 絶対に画面の映像だけを見ながら後退しないでください。映像と実際の状況は異なることがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。後退するときは、後方や周囲の安全を目視やミラーなどで直接確認してください。
- バックビューモニターの映像は、ルームミラーやドアミラーで見るのと同様に左右反転させた鏡像です。
- 画面に表示される距離目安ライン、車幅目安ライン、予想進路線はあくまでも目安です。また、車両の乗車人数や燃料の残量、車両姿勢などによって距離目安ライン、車幅目安ライン、予想進路線の位置がずれます。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。

■ 映し出す範囲

バンパー後端から車の後方を映します。

アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、バックビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。

■ カメラについて

※ カメラの位置は車種により異なる場合があります。

⚠ 注意

- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 高圧洗車による強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

アドバイス

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、バックビューモニターの映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

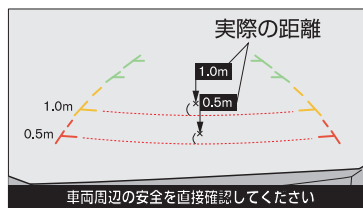
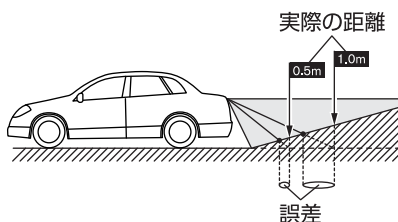
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

■ 映像と実際の路面との誤差について

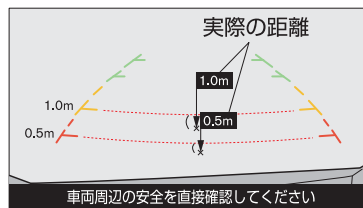
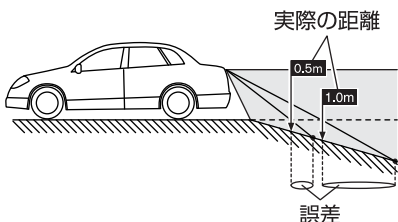
次のような場合には、画面の映像と実際の路面状況（距離や進路など）に誤差が生じます。

急な上り坂が後方にあるとき

後方に上り坂がある場合、距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも手前に表示されます。

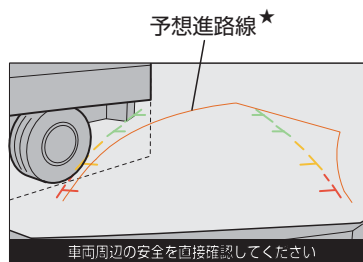
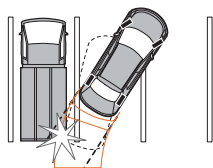
・　上り坂に障害物がある場合には、障害物が実際よりも遠くにあるように見えます。

急な下り坂が後方にあるとき

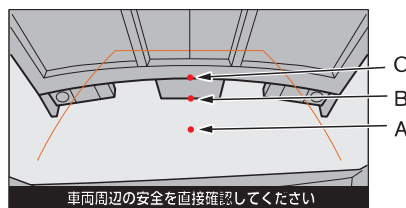
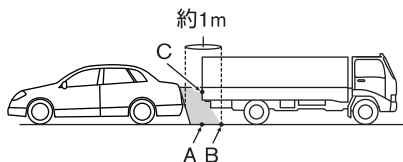
後方に下り坂がある場合、距離目安ライン、車幅目安ラインは実際の距離よりも後ろに表示されます。

・　下り坂に障害物がある場合には、障害物が実際よりも近くにあるように感じます。

立体物が近くにあるとき

距離目安ライン、車幅目安ラインは平面物（道路など）を対象にしています。そのため、張り出し部分のある立体物が近くにある場合には実際の距離と異なって表示される場合があります。

例１

予想進路線はトラックの車体に触れていないため、ぶつからないように見えます。しかし、実際は車体が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。

例２

Ｃの位置はＢの位置よりも遠くにあるように見えますが、実際はＡの位置と同じ距離です。Ａの距離まで下がるとぶつかることがあります。

サイドブラインドモニター★

サイドブラインドモニターは、電源ポジションがACC又はONのとき、カメラを押すと作動します。

車の左側前輪付近から前方をモニターで確認することができます。

警告

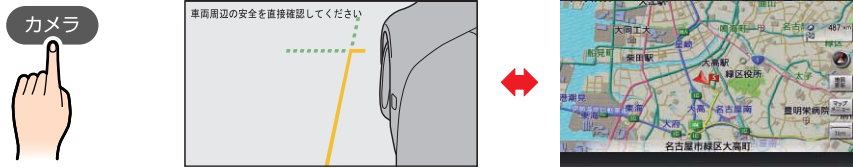
- サイドブラインドモニターは、障害物などの確認を補助するシステムです。前進、右左折するときは直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。また、左折時には内輪差に注意してください。
- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。

注意

- サイドブラインドモニターの映像はレンズの特性により、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なります。

サイドブラインドモニターを表示する

電源ポジションがACC又はONのとき使えます。

・ カメラ を押すとサイドブラインドモニターが作動します。
・ サイドブラインドモニター表示中に再度 カメラ を押すと、サイドブラインドモニター★を表示する前の画面に戻ります。

※警告文の表示位置は車種によって異なります。

・ サイドブラインドモニターの表示中でも、切り替えたいスイッチを押すと画面が切り替わります。

※警告文の表示位置は車種によって異なります。

知識

● バックビューモニターを表示中には、バックビューモニターとサイドブラインドモニターを切り替えながら使うことができます。

バックビューモニター画面と切り替える・・・p.9-25

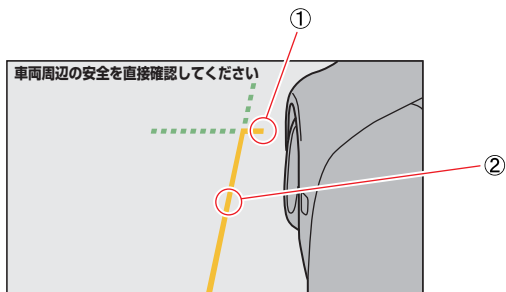
● カメラ を押すと、画面はサイドブラインドモニターの映像に切り替わりますが、テレビなどの音声は聞こえます。

■ 3分タイマー機能

カメラ を押してから約3分後に自動的に元の画面に戻す機能です。

・ セレクトレバーが R 以外のときに作動します。(ただし、タイマー作動中にその他のスイッチを押すと、キャンセルされます。)

さあ、はじめましょう!
ナビ(目的地・ルートガイド)
ナビ(登録・設定)
オーディオ/ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録さくいん

表示線の見かた

※警告文の表示位置は車種によって異なります

① **前端目安ライン**
車両前方の位置の目安を示します。
延長部分が破線で表示されます。

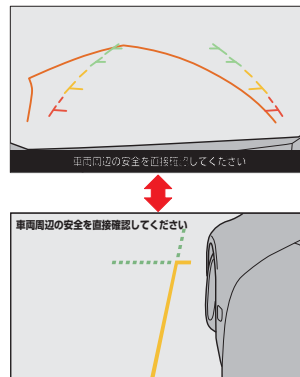
② **側方目安ライン**
ドアミラーを含めた車幅の目安を示します。
延長部分が破線で表示されます。

知識

- ターンランプの光が側方目安ラインと重なる場合がありますが、故障ではありません。

バックビューモニター画面と切り替える

バックビューモニターとサイドブラインドモニターの映像を切り替えながら使うことができます。縦列駐車をするときなど、画面を切り替えることで後方と左側面を確認することができます。

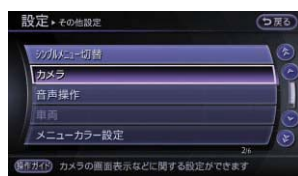
・ セレクトレバーがRになっているときにはカメラを押します。

※警告文の表示位置は車種によって異なります。

自動OFF機能（サイドブラインド車速連動）を設定する

自動OFF機能の設定がONのときは、車速が約18km/h以上になると自動的にサイドブラインドモニター画面から前に表示されていた画面に戻ります。

❶

❷ その他設定

❸ カメラ

❷ サイドブラインド車速連動

ONが点灯し、設定されます。

ON（点灯）	サイドブラインド車速連動がONになります。
ON（消灯）	サイドブラインド車速連動がOFFになります。

次ページへつづく ▶

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

知識

- サイドブラインドモニター表示中に 設定 を押して 詳細設定 を選んでも同様に設定できます。

サイドブラインドモニターについて

■ サイドブラインドモニターの注意点

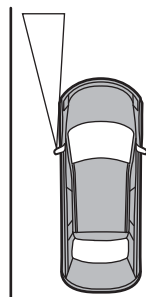
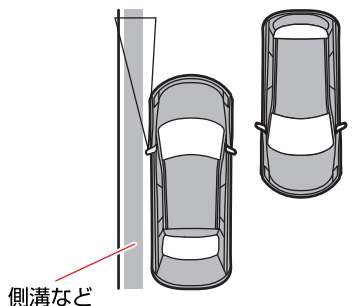
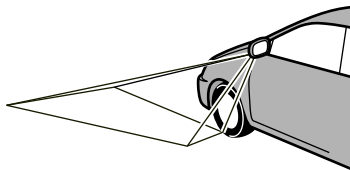
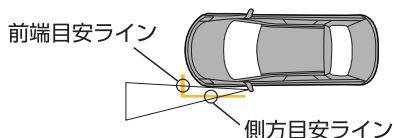
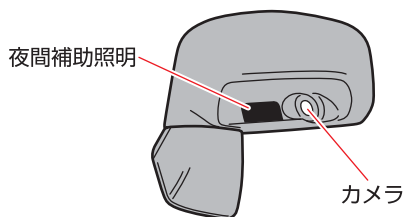
安全に運転をしていただくために、以下の注意事項をお読みください。

⚠ 注意

- 絶対に画面の映像だけを見ながらの運転はしないでください。映像と実際の状況は異なることがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。運転するときは、前進、右左折するときは、周囲の安全を目視やミラーなどで直接確認してください。
- 画面に表示される前端目安ライン、側方目安ラインはあくまでも目安です。また、車両の乗車人数や燃料の残量、車両姿勢などによって前端目安ライン、側方目安ラインの位置がずれます。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。
- 方向指示器の光が側方目安ラインと重なる場合がありますが、異常ではありません。

■ 使用例

以下のようなときに使うと便利です。

道路端への幅寄せ駐車

狭い道でのすれ違い

■ 映し出す範囲

補助照明は赤外線照明を使用しているため、夜間でも映像を映し出すことができます。

■ カメラについて

車の左前輪付近から左前方を映します。

⚠ 注意

- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。
- 高圧洗車による強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。

アドバイス

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、サイドブラインドモニターの映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

知識

- 赤外線照明は目には見えません。

さあ、はじめましょう！
ナビ（目的地・ルートガイド）
ナビ（登録・設定）
オーディオ／ビジュアル
後席操作★
電話・データ通信
情報を見る
詳細機能の設定
ナビ連動機能★
音声操作
地図更新
付録さくいん

アラウンドビューモニター★

アラウンドビューモニターは、車両周辺を６種類の画面を組み合わせて表示します。縦列駐車や狭い場所に駐車するときなどに直視では死角になるところの確認をすることができます。

⚠ 警告

- アラウンドビューモニターは障害物などの確認を補助するシステムです。運転操作をするときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。
- 絶対に画面の映像、駐車ガイド機能だけに頼っての運転はしないでください。アラウンドビューモニターにはカメラで映し出されない領域があり、映像と実際の状況は異なることがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。

⚠ 注意

- ドアミラーを格納した状態では使用しないでください。適切な範囲を映すことができません。
- アラウンドビューモニターに映し出される画像は実際の周辺状況とは異なります。アラウンドビューモニターの特徴をよく理解したうえでご使用ください。

アラウンドビューモニターを表示する

アラウンドビューモニターは、電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRにするか、カメラを押すと作動します。

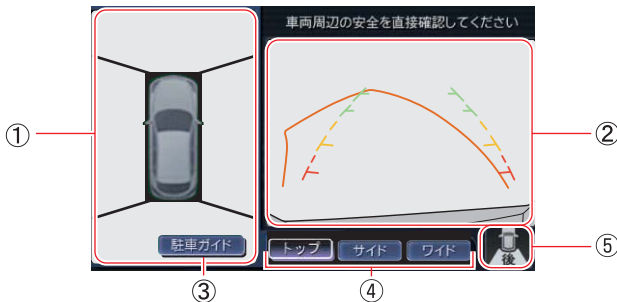
知識

- アラウンドビューモニター使用時でも、オーディオ、テレビ、ハンズフリーフォンの一部の機能は操作することができます。
- 通常はトップビューが最初に表示されます。サイドブラインドビューやワイドビューが最初に表示されるように設定することもできます。

画面表示の優先順位を設定する・・・p.9-50

■ 操作画面の見かた

アラウンドビューモニター画面

車庫入れや駐車の際、車両周囲の状況を確認できます。

① **左画面**

トップビューまたはサイドブラインドビューを表示します。

② **右画面**

セレクトレバーがRのときはリアビューを、R以外のときはフロントビューを表示します。

③ 駐車ガイド

車両が停止しているときに表示されます。駐車ガイドを選ぶと、駐車ガイドが開始します。

駐車ガイド・・・p.9-36

④ トップ、サイド、ワイド

トップもしくはサイドを選ぶと、左画面が選択したビューに切り替わります。ワイドを選ぶと、ワイドビュー画面が表示されます。

ワイドビュー画面・・・p.9-30

⑤ **方向指示アイコン**

右画面の映している方向を表します。

アイコン	表示
後	リアビュー表示中
前	フロントビュー表示中

ワイドビュー画面

前方または後方の約180°の映像を、画面幅いっぱいに表示します。セレクトレバーがRのときはリアワイドビューが、R以外のときはフロントワイドビューが表示されます。見通しの悪い交差点や、駐車場から後退して出る際、死角になりやすい左右を確認することができます。

① 地点登録

フロントワイドビューを自動表示する地点を登録します。

フロントワイドビュー自動表示地点を登録・編集する・・・p.9-49

② トップ、サイド

トップもしくはサイドを選ぶと、アラウンドビューモニター画面に切り替わり、左画面に選択したビューが表示されます。この際、右画面には、セレクトレバーがRの場合はリアビュー、セレクトレバーがR以外の場合はフロントビューが表示されます。

③ **方向指示アイコン**

画面の映している方向を表します。

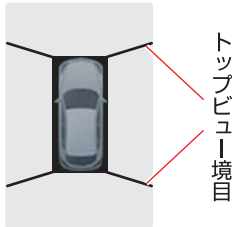
アイコン	説明
後	リアビュー表示中
前	フロントビュー表示中

知識

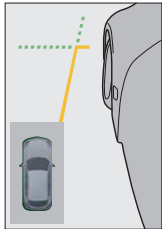
- ワイドビュー画面では、アラウンドビュー画面のリアビューまたはフロントビューが映し出す範囲が約150°なのに対し、より広い角度（約180°）を映します。

■ 表示画像

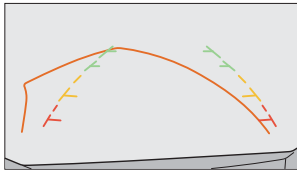
アラウンドビューモニターは、車両の前、後、右、左に設置されている４つのカメラを使って、次の画像を映すことができます。

トップビュー

自車位置や駐車スペースへの進入コースが分かりやすい、車両を上から見たような映像をアラウンドビュー左画面に表示します。カメラで撮影できない領域（トップビュー境目）が黒色で表示されます。トップビュー境目はアラウンドビューモニター始動時に黄色で強調表示されます。

トップビュー境目強調表示のON/OFFを設定する・・・p.9-51

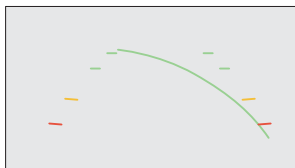
サイドブラインドビュー

サイドブラインドモニターと同様、車両の左側前輪付近から前方を、アラウンドビュー左画面に表示します。道路端への幅寄せ駐車などに便利です。表示線の見かたはサイドブラインドモニターと同様です。

サイドブラインドモニター・・・p.9-22

リアビュー / リアワイドビュー

・リアビューは、バックビューモニター同様、車両後方の映像をアラウンドビュー右画面に表示します。距離/車幅目安ライン、予想進路線の見かたはバックビューモニターと同様です。

バックビューモニター・・・p.9-15

・リアワイドビューは、より広い範囲（約180°）を画面全面に映します。リアワイドビューには予想進路線が表示されません。

フロントビュー/フロントワイドビュー

・フロントビューは車両前方の映像をアラウンドビュー右画面に表示します。距離/車幅目安ラインと予想進路線も表示され、線の見かたはバックビューモニター、リアビューと同様です。

表示線の見方・・・p.9-15

・フロントワイドビューは、より広い範囲(約180°)を画面全面に映します。登録地点に行くと自動でフロントワイドビューが表示されるよう設定できます。フロントワイドビューには予想進路線が表示されません。

フロントワイドビュー自動表示地点を登録・編集する・・・p.9-49

知識

- アラウンドビューモニター始動時のトップビュー境目強調表示はON/OFFすることができます。

トップビュー境目強調表示のON/OFFを設定する・・・p.9-51

- カメラの位置、向きなどがずれるとトップビューの画像にずれが生じます。
- サイドブラインドビューは、夜間補助照明を使用しているため、夜間でも映像を映し出すことができます。
- フロントビューの予想進路線は、ステアリングの操舵角が約90度以内の場合は左右表示されますが、操舵角が約90度以上になると曲がる方向と逆側のみ表示されます。
- 予想進路線は表示しないように設定することができます。

予想進路線表示のON/OFFを設定する・・・p.9-48

■ 画面の切り替え

アラウンドビューカメラ画面は、電源ポジションがONのとき カメラ を押すか、セレクトレバーを入れ替えることによって、画面を切り替えることができます。画面に切り替えボタンが表示されているときは、ボタンをタッチして切り替えることもできます。

セレクトレバーがRのときは、リアビューまたはリアワイドビューが表示され、R以外のときはフロントビューまたはフロントワイドビューが表示されます。

知識

- フロントワイドビューは、登録された場所で自動的に表示されるように設定することができます。

フロントワイドビュー自動表示地点を登録・編集する・・・p.9-49

- 表示される画面の優先順位は、設定によって変更することができます。

画面表示の優先順位を設定する・・・p.9-50

■ 3分タイマー機能

カメラ を押してから約3分後に自動的にもとの画像に戻す機能です。セレクトレバーがR以外のときに作動します。(ただし、タイマー作動中にその他のスイッチを押すとキャンセルされます。)

■ フロントワイドビュー自動表示機能

フロントワイドビュー自動表示地点を登録しておくと、登録地点付近で停車すると自動でフロントワイドビューが表示されます。よく通る、見通しの悪い交差点などを登録しておくと便利です。

フロントワイドビュー自動表示地点を登録・編集する・・・p.9-49

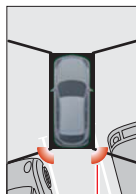
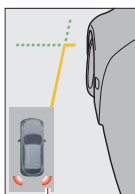
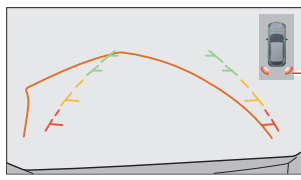
車が登録地点付近から離れると、元の画面に戻ります。

カメラ補助ソナー機能

■ ソナー表示について

車両の近くに障害物があるときに、ソナー表示とブザーでお知らせします。

ソナー表示はトップビュー、サイドブラインドビュー、またはワイドビュー画面に表示されます。

●トップビュー

●サイドブラインドビュー

●ワイドビュー

ソナー表示の色は、障害物が近づくにしたがって、緑、黄色、赤と変化します。

表示色			
表示点滅速度	遅い（緑）	早い（黄）	点灯（赤）
ブザー音	ピッ、ピッ、ピッ・・・	ピピピピピ・・・	ピー

知識

- アラウンドビューモニターが作動していないときは車両付近に障害物があっても警報音は鳴りません。
- ブザー音は消すことができます。

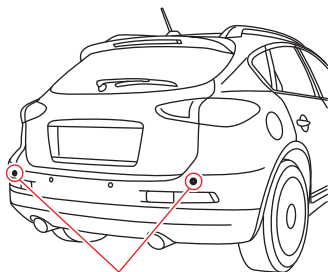
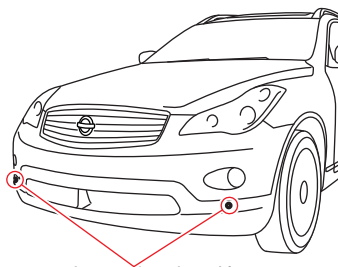
ソナーブザー音のON/OFFを設定する・・・p.9-52

- サイドブラインドビュー画面とワイドビュー画面のソナー表示および車両アイコンは消すことができます。

ソナー表示のON/OFF を設定する・・・p.9-52

- ソナー表示の色とフロント、リアビューの距離目安線の色では障害物への距離が異なります。

■ コーナーソナーセンサーについて

コーナーソナーセンサーはフロントおよびリアバンパーの左右にあります。

⚠ 注意

- センサー周辺には、ステッカーを貼ったりアクセサリーなどを取り付けないでください。
- センサーが感知できる範囲は限られています。また、気温や天候、路面状態など周囲の状況や障害物によってはセンサーが感知できない場合があります。必ず周囲の安全を確認してから運転してください。

知識

- コーナーソナーセンサーの感度を変えることができます。

コーナーソナーの感度を調整する・・・p.9-52

- コーナーソナーセンサーに氷、雪、泥などが付着したりすると機能が適切に作動しない場合があります。
- バンパーの真下付近のものや、小さなもの、センサーに近づきすぎたものは感知できません。

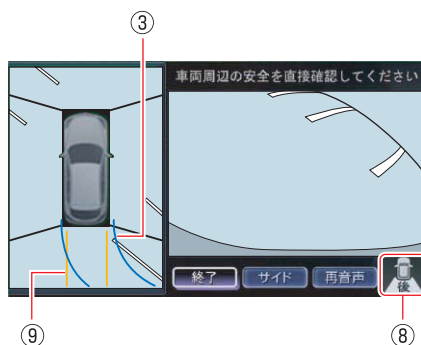
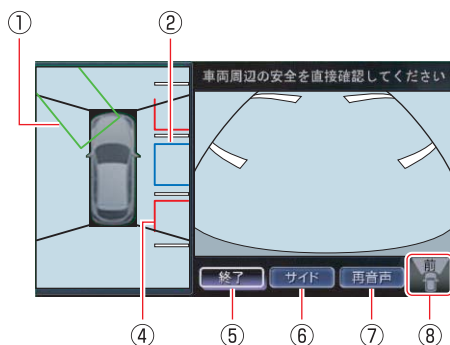
駐車ガイド

車庫入れや縦列駐車を行うときに、音声案内やガイド線で、ハンドル操作や進行方向を確認することができます。

警告

- 絶対に画面の映像、駐車ガイド機能だけに頼っての運転はしないでください。アラウンドビューモニターにはカメラで映し出されない領域があり、映像と実際の状況は異なることがあるため、車をぶつけたり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。
- 以下の操作、環境により駐車ガイドが正常に機能しない場合があります。
  - 急発進、急停止、急なハンドル操作、急なセレクトレバー操作
  - 坂道、段差乗り越えなど、路面が平坦ではない場所
  - 雪道などでスリップした場合
  - タイヤチェーン装着時
  - 映像と実際の路面との誤差がある場合

  映像と実際の路面との誤差について・・・p.9-20
  - 極端な低速走行を継続した場合
- 画面に表示される目標駐車枠（青色）は車両の乗車人数や燃料の残量、車両姿勢などによって位置がずれることがあります。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。

■ 駐車ガイド画面の見かた

① **後退開始枠／切り返し枠**
後退を開始する位置を表示します。
後退開始枠はハンドルを操作すると、枠の色が変わります。
切り返し枠は緑色で表示されます。

② **目標駐車枠（青色）**
駐車したい位置を表示します。

③ **目標進路線（青色）**
目標駐車位置に入れるために、進むべき進路を表示します。

④ **障害物目安線（赤色）**
駐車スペースの目安を示します。

⑤ 終了
駐車ガイドを終了します。

⑥ サイド
左画面をトップビューからサイドビューに切り替えます。

⑦ 再音声
音声案内を再生します。

⑧ **方向指示アイコン**
右画面の映している方向を表します。

後	リアビュー表示中
前	フロントビュー表示中

⑨ **予想進路線（橙色）**
現在のハンドル位置のまま後退した場合の予想進路を表示します。

■ 駐車ガイドを使うときは

駐車ガイド使用時は以下のことにご注意ください。

- 路面に駐車枠線がない所でのご使用はおやめください。
- 障害物目安線が障害物に重なるときは、駐車ガイドを使用しないでください。
- 画面に表示される目標駐車枠（青色）は車両の乗車人数や燃料の残量、車両姿勢などによって位置がずれることがあります。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。
- 目標駐車枠または後退開始枠を決める際は、障害物や段差などがないこと、またスペースが十分であることを目視で確認してください。
- 目標駐車枠と自車との位置関係によっては、駐車ガイドが利用できない場合があります。
- 後退開始枠を決める、または予想進路線を目標進路線に合わせるなど、ハンドルを操舵する際は、車両を停止させた状態で行ってください。
- 後退開始枠が赤色表示のときに車両を前進させると、駐車ガイドが終了します。
- 後退開始枠または目標駐車枠へは、ハンドルを操舵せず、固定したまま進んでください。前進中または後退中にハンドルを操舵した場合、駐車ガイドが終了することがあります。
- 後退開始枠または目標駐車枠へはゆっくりと進み、チャイムが鳴るか枠内に入ったことを確認したら停車してください。
- 後退開始枠を大幅に超過した場合、駐車ガイドが終了することがあります。
- 予想進路線と目標進路線が一致していない状態で後退させると、駐車ガイドが終了します。
- 段差や障害物にぶつかる可能性がある、と判断した場合は、直ちに駐車ガイドを終了してください。
- 後退開始枠および切り返し枠から外れて停車した場合、最終的な駐車位置がずれることがあります。
- 以下の操作、環境により駐車ガイドが正常に機能しない場合があります。
  - 急発進、急停止、急なハンドル操作、急なシフト操作
  - 坂道、段差乗り越え等、路面が平坦ではない場所
  - 雪道等スリップした場合
  - チェーン装着時
  - 映像と実際の路面との誤差がある場合

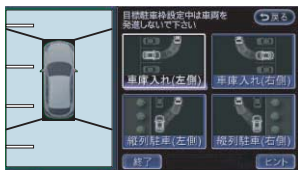
    映像と実際の路面との誤差について・・・p.9-20
  - 極端な低速走行を継続した場合
  - 空ぶかし
  - 真夏の炎天下でアスファルトが溶けているようなとき
  - 駐車場にロードヒーターが設置されているとき
  - タイヤを縁石に強く当ててホイールアライメントが正常ではないとき

■ 駐車ガイドを使う

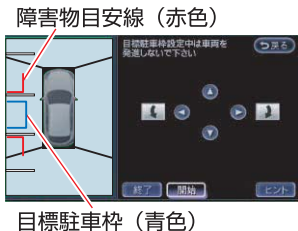
駐車ガイドを開始する前に以下の操作を行ってください。

1. 駐車したい位置から1mほど横に車を停める
2. カメラ を押す
3. 駐車ガイド をタッチする

車庫入れ(左側)の例

1 駐車方法を選ぶ

この場合は 車庫入れ(左側) を選びます。

駐車方法を選ぶと、駐車位置調整画面が表示されます。

2 駐車位置を決める

障害物目安線（赤色）

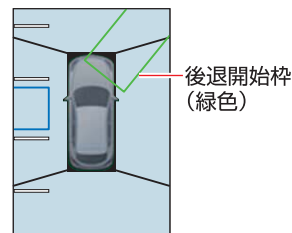
目標駐車枠（青色）

障害物目安線(赤色)が障害物に重ならないように、目標駐車枠(青色)を移動させて駐車位置を決めます。

◀、▲、▶、▼：目標駐車枠(青色)が移動します。

↶、↷：目標駐車枠(青色)が回転します。

駐車位置を決めたら、開始 を押します。

3 後退開始位置を決める

後退開始枠がトップビュー画面上に表示されます。

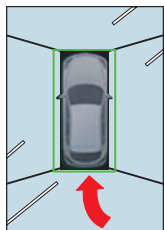
緑枠：推奨する後退開始位置
黄枠：切り返しが必要となる後退開始位置
赤枠：駐車できない位置

枠が緑色になるまで、その場でハンドルを操作します。

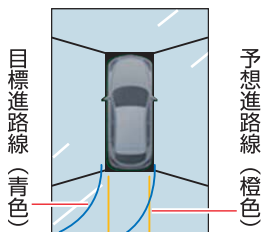
知識

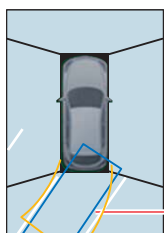
- 後退開始枠が緑色または黄色のときに車両を前進させると、後退開始枠が決定します。

次ページへつづく ▶

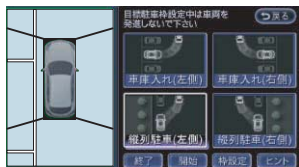
❹ 後退開始枠（緑色）まで前進させる

ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり前進させます。
車両が移動している間、“ポクポク”というブザーが鳴ります。
車両が枠内に入るとチャイムが鳴ります。

車両を停車させ、セレクトレバーをRに入れると、予想進路線（橙色）と目標進路線（青色）が表示されます。

❺ 車両の進路を設定する

予想進路線（橙色）と目標進路線（青色）が重なるようにその場でハンドルを操作します。
2本の進路線が重なるとチャイムが鳴ります。

❻ 目標駐車枠（青色）まで後退させる

ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり後退させます。
車両が移動している間、“ポクポク”というブザーが鳴ります。
車両が枠と並行になるとチャイムが鳴ります。

その場でハンドルをまっすぐに戻します。ハンドルがまっすぐになるとチャイムが鳴ります。その後、駐車したい位置までゆっくり後退し、停車させます。

縦列駐車（左側）の例

❶ 駐車方法を選ぶ

この場合は 縦列駐車（左側） を選びます。

駐車方法を選ぶと、駐車位置調整画面が表示されます。

❷ 駐車位置を決める

障害物目安線（赤色）が障害物に重ならないように、目標駐車枠（青色）を移動させて駐車位置を決めます。

◀、▲、▶、▼：目標駐車枠（青色）が移動します。
↶、↷：目標駐車枠（青色）が回転します。

駐車位置を決めたら、開始 を押します。

❸ 後退開始位置を決める

後退開始枠がトップビュー画面上に表示されます。

緑枠：推奨する後退開始位置
黄枠：切り返しが必要となる後退開始位置
赤枠：駐車できない位置

枠が緑色になるまで、その場でハンドルを操作します。

知識

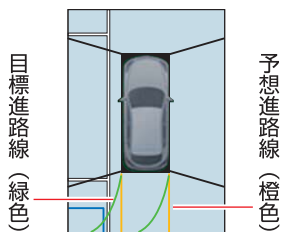
- 後退開始枠が緑色または黄色のときに車両を前進させると、後退開始枠が決定します。

❹ 後退開始枠まで前進させる

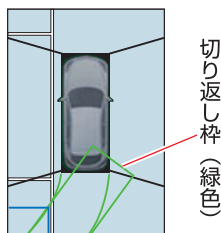
ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり前進させます。
車両が移動している間、“ポクポク”というブザーが鳴ります。
車両が枠内に入るとチャイムが鳴ります。

車両を停車させ、セレクトレバーを R に入れると、予想進路線（橙色）と目標進路線（緑色）が表示されます。

次ページへつづく ▶

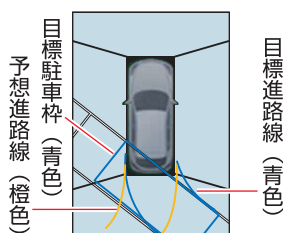
★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

5 車両の進路を設定する

予想進路線（橙色）と目標進路線（緑色）が重なるようにその場でハンドルを操作します。
2本の進路線が重なるとチャイムが鳴り、切り返し枠が表示されます。

6 切り返し枠まで後退させる

ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり後退させます。

車両が移動している間、“ポクポク”というブザーが鳴ります。
車両が枠内に入るとチャイムが鳴ります。

チャイムが鳴ったあと停車すると予想進路線（橙色）と目標進路線（青色）が表示されます。

7 車両の進路を設定する

予想進路線（橙色）と目標進路線（青色）が重なるようにその場でハンドルを操作します。
2本の進路線が重なるとチャイムが鳴ります。

8 目標駐車枠まで後退させる

ハンドル位置をそのままにして、ゆっくり後退させます。
車両が移動している間、“ポクポク”というブザーが鳴ります。
車両が枠と一致するとチャイムが鳴ります。

注意

- 以下の操作、環境により駐車ガイドが正常に機能しない場合があります。
  - ・急発進、急停止、急なハンドル操作、急なシフト操作
  - ・坂道、段差乗り越え等、路面が平坦ではない場所
  - ・雪道等スリップした場合
  - ・チェーン装着時
  - ・映像と実際の路面との誤差がある場合

映像と実際の路面との誤差について・・・p.9-20

  - ・極端な低速走行を継続した場合
  - ・空ぶかし
  - ・真夏の炎天下でアスファルトが溶けているようなとき
  - ・駐車場にロードヒーターが設置されているとき
  - ・タイヤを縁石に強く当ててホイールアライメントが正常ではないとき
- 画面に表示される目標駐車枠（青色）は車両の乗車人数や燃料の残量、車両姿勢などによって位置がずれることがあります。実際のまわりの状況を直接目で確認してご使用ください。

知識

- 駐車方法を選択する画面で（ヒント）をタッチすると、駐車ガイドの説明を見ることができます。
- 目標駐車枠（青枠）は、8方向スイッチやセンターダイヤルを使っても調整することができます。また、トップビュー画面をタッチして目標駐車枠（青枠）を移動することもできます。
- 駐車ガイド中も画面を切り替えることができます。
- 駐車ガイド中は、右画面の予想進路線や目安ラインは表示されません。
- 駐車ガイド中、カメラ画面が表示されている間は3分タイマー機能が作動しません。
- 以下のような場合は、駐車ガイドが終了します。
  - ・（終了）をタッチしたとき
  - ・車が駐車目標位置から大幅に外れたとき
  - ・車速が10km/h以上になったとき
  - ・カメラ画面以外で3分経過したとき
  - ・電源ポジションがOFFになったとき
- 音声による駐車ガイド案内を行うか設定できます。

駐車ガイド中の音声案内のON/OFFを設定する・・・p.9-51

- 目標駐車枠に一度で入らない場合、セレクトレバーをDに入れると、新たに後退開始枠が表示され、切り返し案内が開始されます。ただし、切り返し案内が行われるのは１度までで、それ以降は駐車ガイドが終了します。
- 車両が目標駐車枠（青枠）に入って停まり、ある程度時間が経ってから駐車ガイドが終了します。

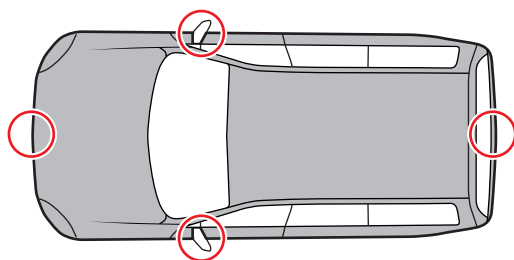
アラウンドビューモニターについて

・ フロントビューおよびリアビューの表示線は、路面の状況により障害物への距離が実際と異なって見えることがあります。特徴をよく理解してください。

映像と実際の路面との誤差について・・・p.9-20

・ アラウンドビューモニターは、近赤外線カメラを使用しているため、実際の色とは違って見えることがあります。
・ 暗いところや夜間では、映りが悪くなったり青っぽく表示される場合があります。
・ トップビューの画像は、４つのカメラからの映像を加工処理して表示するため、以下のように表示される場合があります。
  - 立体物が倒れこんで見える
  - 路面よりも高い位置にある車両などが実際より遠くに見える
  - 高さのあるものが画像の継ぎ目でずれて表示される
  - 各カメラ画像の明るさが違う
・ 路上の白線などは、トップビューに映し出されたときにカメラのつなぎ目でずれる場合があります。白線などが遠方にあるほどずれは大きくなります。
・ 乗員人数、ガソリン残量、荷物の積載状況などによる車体の傾きなどにより、トップビューの映像がずれる場合があります。
・ トランクが完全に閉まっていないと、映像が正しく表示されないことがあります。

■ カメラの位置

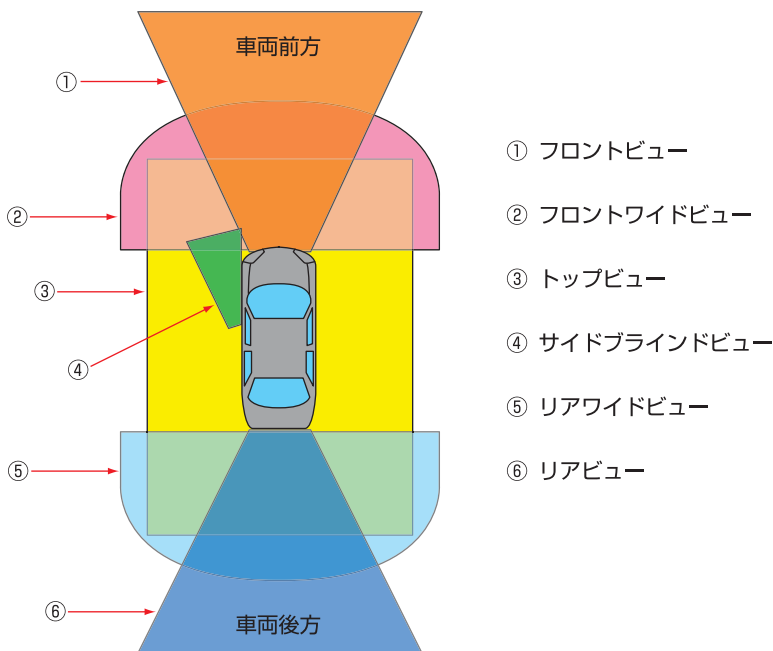
アラウンドビューモニターのカメラはフロントエンブレムの下、左右のドアミラー、リア番号灯付近にあります。

⚠ 注意

● カメラは精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。

アドバイス

● カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、アラウンドビューモニターの映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布でふき取ってください。
● カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

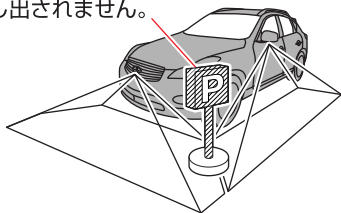
■ 映し出す範囲

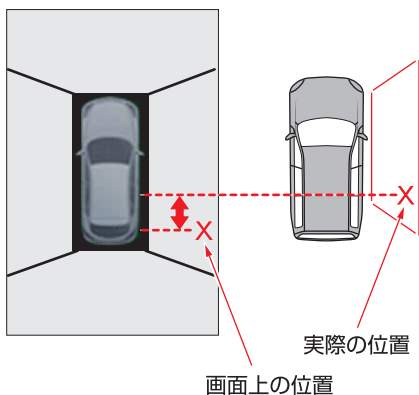
① フロントビュー
② フロントワイドビュー
③ トップビュー
④ サイドブラインドビュー
⑤ リアワイドビュー
⑥ リアビュー

※上記は表示範囲を正確に示しているものではありません。

アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲が異なることがあります。
- 字光式ナンバープレートを装着すると、バックビューモニターの映像が一部映らなくなることがあります。

■ 表示画面について

立体物の消失について

カメラの映し出す範囲の境界線上にあるもの、路面より高さのあるものが映らない場合があります。

車両アイコンとの距離について

トップビューに表示される車両アイコンと、周りの画像に映っているものとの位置関係は、実際とは異なります。

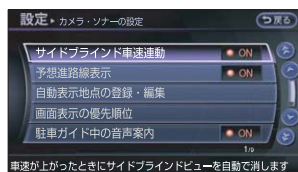
アラウンドビューの設定をする

アラウンドビューモニターのいろいろな設定をすることができます。

1

2

3

4 **設定したい項目を選ぶ**

以下の項目を選ぶことができます。

項目	説明
サイドブラインド車速連動	車速に連動してアラウンドビューモニターを自動的にOFFにするか設定できます。 **サイドブラインド車速連動のON/OFFを設定する・・・p.9-48**
予想進路線表示	予想進路線の表示/非表示を設定します。 **予想進路線表示のON/OFFを設定する・・・p.9-48**
自動表示地点の登録・編集	フロントワイドビュー画面が自動表示されるよう、地点を登録することができます。また、登録された自動表示地点を編集・消去できます。 **フロントワイドビュー自動表示地点を登録・編集する・・・p.9-49**
画面表示の優先順位	アラウンドビューモニター作動時に表示される画面の優先順位を設定することができます。 **画面表示の優先順位を設定する・・・p.9-50**
駐車ガイド中の音声案内	駐車ガイド中の音声案内を聞こえるようにするかを設定します。 **駐車ガイド中の音声案内のON/OFFを設定する・・・p.9-51**
トップビューの境目の強調表示	トップビュー境目の表示線を強調するかを設定します。 **トップビュー境目強調表示のON/OFFを設定する・・・p.9-51**

次ページへつづく ▶

ソナーのブザー音	ソナーブザーを鳴らすかを設定します。 **ソナーブザー音のON/OFFを設定する・・・p.9-52**
ソナー表示	トップビュー、サイドブラインドビュー、ワイドビューにソナー表示するかを設定します。 **ソナー表示のON/OFFを設定する・・・p.9-52**
コーナーソナー感度	コーナーソナーの感度を調整します。 **コーナーソナーの感度を調整する・・・p.9-52**

■ サイドブラインド車速連動のON/OFF を設定する

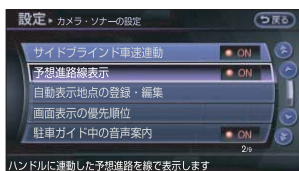
設定をONにすると、左画面がサイドブラインドビューのときに車速が約10km/h以上になると自動的にアラウンドビューモニター画面から、前に表示していた画面に戻ります。

1 サイドブラインド車速連動**を選びます。**

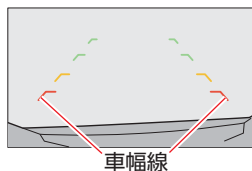
ON（点灯）	サイドブラインド車速連動がONになります。
ON（消灯）	サイドブラインド車速連動がOFFになります。

■ 予想進路線表示のON/OFFを設定する

フロントビューおよびリアビューの予想進路線を表示したり消したりすることができます。

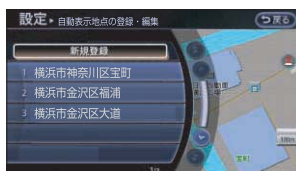
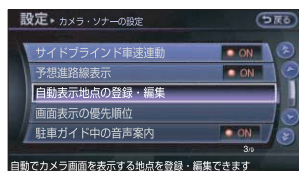
1 予想進路線表示**を選びます。**

ON（点灯）	予想進路線を表示します。
ON（消灯）	予想進路線を表示しません。

知識

- フロントビューは予想進路線表示がOFFのときのみ車幅線が表示されます。

■ フロントワイドビュー自動表示地点を登録・編集する

場所を登録することで、フロントワイドビューが自動表示されるように設定できます。また、登録地点を編集・消去することもできます。

自動表示地点を登録する

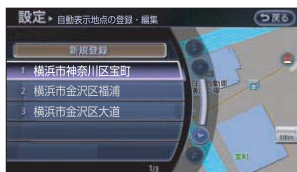
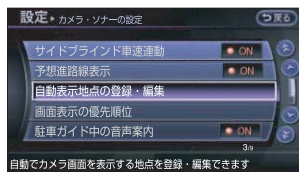
1 自動表示地点の登録・編集 新規登録 3 位置に⊕を合わせ 決定

4 進入方向を決め 決定

知識

- 位置を修正する際、画面上の 微調整 をタッチすると、地図上のカーソルを細かく移動することができます。
- 進入方向を決定することで、自車がどの方向から登録地点に到着した場合にフロントワイドビューが自動表示されるかを設定します。
- 登録したい場所に自車がいるときは、フロントワイドビュー表示画面から、 地点登録 をタッチしても、フロントワイドビュー自動表示地点を登録することができます。
- すでに100箇所登録されている場合は、フロントワイドビュー自動表示地点を登録することができません。登録されているフロントワイドビュー自動表示地点を消去し、登録件数を100件未満にしてから、再度フロントワイドビュー自動表示地点の登録をしてください。
- フロントワイドビュー自動表示地点を登録する前に位置や表示地点進入方向の修正などの設定ができます。また、すでに登録されているフロントワイドビュー自動表示地点の編集を行うこともできます。

自動表示地点を編集・消去する・・・p.9-50

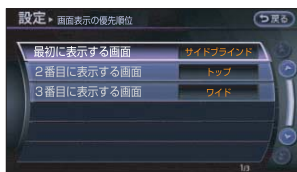
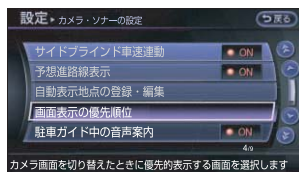
自動表示地点を編集・消去する

❶ （自動表示地点の登録・編集） ❷ 登録地点を選ぶ ❸ 編集項目を選ぶ

以下の項目を選ぶことができます。

（位置を修正）	登録した地点の位置を修正します。
（地図に表示）	登録地点を地図上に表示します。
（表示地点の進入方向）	登録地点にどの方向から進入した場合に自動表示されるか、設定します。
（消去）	登録地点を消去します。

■ 画面表示の優先順位を設定する

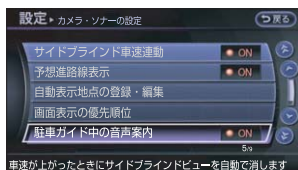
アラウンドビューカメラ起動時に画面表示されるビューの優先順位を設定できます。

❶ （画面表示の優先順位） ❷ 優先順位を選ぶ ❸ 表示したい画面を選ぶ

表示画面は、以下から選ぶことができます。

（トップ）	トップビューを表示します。
（サイドブラインド）	サイドブラインドビューを表示します。
（ワイド）	ワイドビューを表示します。

■ 駐車ガイド中の音声案内のON/OFFを設定する

駐車ガイド中に音声案内を流すか流さないか、設定することができます。

1 駐車ガイド中の音声案内

ON が点灯し、駐車ガイド中の音声案内が設定されます。

ON（点灯）	駐車ガイド中に音声案内が流れます。
ON（消灯）	駐車ガイド中に音声案内が流れません。

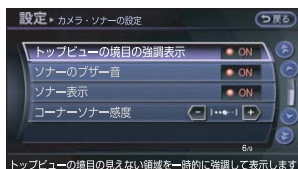
知識

- 駐車ガイド中の音声案内の音量は、ルート案内中の音声ガイド音量と連動しています。

音量の調整をする・・・p.8-3

■ トップビュー境目強調表示のON/OFFを設定する

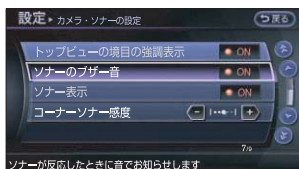
設定をONにすると、トップビューの境目を強調表示します。

1 トップビューの境目の強調表示

ON が点灯し、トップビュー境目強調表示が設定されます。

ON（点灯）	トップビュー境目を強調表示します。
ON（消灯）	トップビュー境目を強調表示しません。

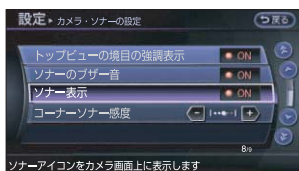
表示灯が点灯していると、電源ポジションをONにしてから最初にアラウンドビューモニターを表示したときにトップビュー境目を7秒間黄色く強調表示します。

■ ソナーブザー音のON/OFFを設定する

1 ソナーのブザー音

ON が点灯し、ソナーのブザー音が設定されます。

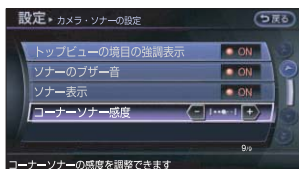
ON（点灯）	ソナーブザーが鳴ります。
ON（消灯）	ソナーブザーが鳴りません。

■ ソナー表示のON/OFFを設定する

1 ソナー表示

ON が点灯し、設定されます。

ON（点灯）	トップビュー、サイドブラインドビュー、ワイドビュー画面にソナー表示します。
ON（消灯）	サイドブラインドビュー、ワイドビュー画面にはソナー表示しません。

■ コーナーソナーの感度を調整する

1 コーナーソナー感度

マルチファンクションスイッチまたはタッチパネルを操作して調整します。

フロントサイドビューモニター◎

フロントサイドビューモニターは、電源ポジションがONで停車又は低速走行時にフロントサイドビューモニタースイッチを押すと作動します。

車の前方の両側をモニターで確認することができます。

※ 詳しくは、フロントサイドビューモニターに付属の取扱説明書をお読みください。

警告

- フロントサイドビューモニターは、障害物などの確認を補助するシステムです。前進、右左折するときは、直接目で周囲の安全を確認し、ゆっくりした速度で運転してください。

注意

- フロントサイドビューモニターの映像は、画面に映る人や障害物の感覚が実際の位置や距離と異なる場合があります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となったり、破損して火災、感電の原因となります。

アドバイス

- カメラレンズ部に泥、雨滴、雪などが付着すると、フロントサイドビューモニターの映りが悪くなりますので、ぬれた柔らかい布で汚れをふき取ったあと、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- カメラ部には傷をつけないでください。画面の映像へ影響が出ることがあります。

フロントカメラスイッチの使いかた

電源ポジションがONで停車又は低速走行時に使えます。

知識

- セレクトレバーがRのとき、フロントカメラスイッチを押してもフロントサイドビューモニターには切り替わりません。
- フロントカメラスイッチを押すと、画面はフロントサイドビューモニターの映像に切り替わります。しかしテレビなどの音声は聞こえます。
- フロントサイドビューモニター使用時は、一部を除き、他の画面には切り替わりません。しかし、エアコン、オーディオ、テレビ、ハンズフリーフォンの一部の機能は操作することができます。
- フロントサイドビューモニターの映像を表示中にフロントカメラスイッチを押すと、映像が乱れたり、ビープ音が鳴ることがあります。
- 車両の状態によりフロントサイドビューモニターの映像が映らなかったり、ナビゲーションシステムなどの他の画面が表示されることがあります。